

新潟
高教組

速報

発行所/新潟県高等学校教職員組合
新潟市中央区川岸町2-11/TEL
(265)4151 / F A X (231)1036 /
1部10円(購読料は組合費に包含)

発行人 吉田 裕史

女性部ニュース

No. 1

2021. 7. 2

新高教女性部総会報告
2021年度52回

第52回 女性部総会 報告 2021年5月8日(土) 高校会館

第52回女性部総会が5月8日(土)高校会館にて開催されました。全県より委任状含めて61名の代議員が参加し、活発な討論や情報交換が行われました。今年初めてWeb参加の形式を取り、新しい総会の形を模索する中でより良い開催になったと思われまます。提案した議事はすべて原案が承認され、役員選挙では全候補が信任投票の末選任されました(柏崎支部については、決まり次第ご報告するという形で承認)。以下にご報告いたしますので、お読みください。

☆☆☆ 新役員 ☆☆☆

職名	支部名	分会名	氏名
部長	長岡	長岡商業	佐々木尚子
副部長	行政	新潟県産業労働部	佐久間純子
副部長	長岡	長岡明德	宮山 徳子
幹事	東新潟	新潟東	沢崎 朝子
幹事	西新潟	新潟商業	小林 久子
幹事	新発田・村上	中条	橋本恵美子
幹事	新津	阿賀野	渡邊 晴世
幹事	県央	加茂農林	永井 裕子
幹事	長岡	長岡向陵	高野めぐみ
幹事	魚沼	小出	吉岡 直子
幹事	柏崎		
幹事	上越	上越総合技術	中條 由美
幹事	佐渡	羽茂	渡辺 純子

☆☆☆ 討論の中で出された意見・情報の一部を紹介します ☆☆☆

- 佐渡支部は欠員があり講師も見つからない状況の中、事務職員が削られる学校も出てきて非常に厳しい。人数の少ないところや力が弱いところにしわ寄せが来ている。
- 長距離通勤の調査などが行われているが、新幹線通勤や高速道路通勤の実態が時間に反映されていないのではないかな。
- 慰安婦問題について、議案書の方針「日本政府に謝罪と補償を求める」はどうかと思う。

Web参加の方も含め、2年ぶりに開催できた総会では、出席された方々から「懐かしいね!」「元気だった?」と声をかけ合う姿も見られました。組合の力はさまざまなものを乗り越えて、次につながる新しい波になると思います。みんなで声を出し合って頑張っていきましょう!

今年度もよろしくお願ひします!

女性部総会アピール

私たちの日常が奪われ、人が集うことが憚られる状況となって2年になります。

ある日突然、学校が休校となり学びの場を失った子どもたち。小中学生の子どもたちにはタブレットが配付され、学校へ行かなくても授業が進んでいきます。鉛筆やはしさえまともに持てないのに……。日本では、ますます、教育格差が広がっています。

子どもたちが、将来の夢や希望そして、笑顔ある毎日を送るために私たちは何をしなければならぬのでしょうか。私たちは、「わが子・教え子を再び戦場に送るな!」のスローガンのもと、子どもたちの幸せと健やかな成長を願い、ここに集い、話し合いを通して考えを深めてきました。

しかし、平和にかかわる情勢は、スローガンに込められた願いと逆行し、危機的な状況にあります。また、新型コロナウイルスの流行により、子どもたちの命と安全が脅かされています。このようなときだからこそ、私たちは、改めて子どもたちの命と安全、そして未来と平和を守ることが必要ではないでしょうか。

子どもたちは、目の前の大人の姿を通して、将来を見つめています。まず、私たちが身近な幸せを見つけ、笑顔で豊かな心でいることが必要です。互いを尊重し合い、自分らしく輝くことのできる社会の実現をめざして、手と手を取り合い、支え合っていきましょう。

2021年5月8日

新潟県高等学校教職員組合 第52回女性部総会

2020年度県幹事のみなさま お疲れさまでした。この一年間の活動を通して感想をいただきました

○県幹事を務めるのは2回目でしたが、ウイルス禍もあり活動が制限される中での1年でした。働き方改革という言葉を見聞きする機会が増えているのに多忙化は増すばかりのように感じます。ワークライフバランスについて頭を悩ませる日々ですが、幹事会で先生方とお話する度に元気をもらえました。自校にいるだけでは見えない問題を知ることができる大変貴重な時間でした。
(東新潟支部・新潟南高校分会 本間久美子さん)

○名前だけで本当に何もしないままになってしまい、申し訳ない思いでいっぱいです。部長の佐々木さんはじめ、役員を務められた皆様、おつかれさまでした。
(西新潟支部・新潟中央高校分会 関 雅子さん)

○役に立てませんでした。色々勉強になりました。ありがとうございました。
(新発田・村上支部 新発田南高校分会 保刈 和枝さん)

○1年間、お世話になりました。学校現場のICT化が進んでいますが、やはり顔を合わせて行う情報交換と情報の集積は大切ですね。あらためて、組合の大切さを感じました。ICT化の中で、通称使用してきた私としては、県が把握している戸籍上の氏名がパソコン上にあらわになり、不都合を感じています。これも、また地味に交渉して改善していく課題ですね。また、よろしくお願いします。
(県央支部・加茂高校分会 上條 美幸さん)

○新型コロナウイルスにより、活動が縮小した年でしたが、いろいろ教えていただき、貴重な経験となりました。ありがとうございました。
(柏崎支部・出雲崎高校分会 矢代 恭子さん)

○初めての経験でしたが、他校との情報共有や現場の声を伝えることの大切さを実感できました。また、頼れる皆様とご一緒させていただく時間はとても有意義で、楽しく務めることができました。ありがとうございました。
(佐渡支部・羽茂高校分会 渡辺 純子さん)

○私にとっては学校現場の様子を知ることができる貴重な場でした。そして幹事会等で先生方とお話しながらとても楽しく活動ができました。ありがとうございました。
(副部長・新潟県産業労働部分会 佐久間 純子さん)

○1年間ありがとうございました。この度、アピール文を作りながら女性部の意義や必要性をあらためて再認識することができました。2020年度は、消化不良というか仕事のやり残した感がありましたので次年度も頑張らせて頂きたいと思います。2021年度も引き続き、よろしくお願い致します。
(副部長・長岡明德高校分会 宮山 徳子さん)

○今年度は、例年に比べて活動できる内容が限られ、皆さんとどのように学んでいくか、交流とはどのように進めていくべきか、考えさせられた1年でした。また、言葉の大切さも感じました。顔を合わせられない方にどのように気持ちを伝えればよいのか、自分の考えだけになっていないか、などなど。未熟さを感じました。
(部長・長岡商業高校分会 佐々木 尚子さん)

このほかに関澤佳織さん(阿賀黎明高校分会→三条高校分会)、渡辺敦子さん(長岡工業高校分会)、南雲郁絵さん(六日町高校分会)、田辺知子さん(久比岐高校分会)に活動していただきました。皆様、ありがとうございました。

【2020年度県幹事のみなさまお疲れ様でした】



【2021年度新県幹事のみなさまよろしくお願ひします】

